



## 浴衣今昔

花火大会やお祭りの季節となり、浴衣姿の人を見かけるようになりました。浴衣は夏の風物詩。最近では若い人たちが着ているのを目にします。

ところで、この浴衣、いつ頃から着られるようになったのでしょうか。

浴衣は平安時代に貴族が入浴の時に着た「湯帷子(ゆかたびら)」が起源とされています。帷子とは麻の着物のことで、当時の入浴方法は蒸し風呂で、やけど防止や裸を隠すために着たようです。江戸時代になると綿の栽培が盛んにおこなわれるようになり、素材が綿に代わるとともに銭湯の普及もあって庶民の湯上り着となりました。さらに綿は通気性が良く、汗を吸収して肌触りも良かったことから寝間着や夏の日常着へととなりました。

明治時代になると大量生産できる染色方法が生み出されて普段着として広まりました。古くなった浴衣は、リサイクルされ、おむつや雑巾として最後まで使われました。使い捨てが当たり前となった現代、当時の使いまわし方を見習いたいものですね。

時代は昭和となり、和服から洋服を着る生活へと変わり、普段着として浴衣を着ることはなくなっていきました。和装離れが進んでいる現代ですが、浴衣は着易く、着崩れしにくく工夫され、ファンを増やしています。

例えば、上衣と下衣が分かれているセパレート浴衣や形成帯で着付けが簡単に出来る浴衣などです。着方は変わりつつありますが、若い人たちが日本の伝統衣装に触れるのは良いことですね。



## セカンドライフサポート 相談事例

「現在、空き家の土地を売りたい…」という相談がお客様からありました。いろいろ調べたところ、土地と建物の名義が既に亡くなっているお祖父様のものになっていて、お父様もなくなっている現状でした。

セカンドライフサポートの事業内容の一つとして、司法書士を紹介させていただき相談した結果、まずは相続して名義を長男様へ変更し、現状に合わせてからの土地販売となりました。建物が古く住めない状態のため売り方として…

- ① 更地にしてからの土地販売
- ② 古家付きでの土地販売
- ③ 契約後の更地渡しでの土地販売



の方法がありました。打ち合わせの結果、②の売り方をしました。土地販売価格の設定は買い主が解体するので、その分少し安く設定して販売することができました。売り主のお客様には最初の持ち出し金もなく済みましたので大変喜ばれました。土地や建物の名義が前のままのケースが結構ありますので、今一度ご確認してみたいはいかがでしょうか！

ご不明な点などございましたら、お気軽にご相談ください。

セカンドライフサポート担当：高橋

水本グループ  
介護支援スタッフが様々な情報をお届けします！

## ご利用者様の 笑顔を目指して！！



こんにちは、デイサービスセンター百万石本宮Ⅱ号館です。

当館では、外でなかなか運動できない方、専門的な指導のもと自発的に動きたい方、認知症がある方など、なかなか思うように動く機会や交流する機会をもてないで不安なお気持ちでいる方々に、各種運動や入浴も出来る一日型のデイサービスを提供させて頂いております。

歩行訓練や階段昇降、主に体幹を整えるレッドコード(写真)を使った運動、各週ごとのメニューの体操、立ち座りの運動、エアロバイク、マッサージなども行っており、アットホームな雰囲気の中、皆様にはご好評いただいております。



スタッフの指導のもと、  
レッドコードで運動中…  
頑張ってます！！😊

先日は昼食バイキング(写真)が行われ、ご利用者様に大変喜ばれました。



メニューが豊富で  
どれにしようか迷  
います。



栄養バランス良く  
選びました。



また、併設の保育園では子供たちとふれ合う機会を設け、皆様の笑顔がみられました。

今後も、不安なお気持ちに少しでも寄り添って、運動意欲や生活の質の維持・向上を目指して、スタッフ一同頑張っていきたいと思っております。



<編集後記>

### 町の中の大病院

先月号で矢巾町に医大が移転したことをお伝えしましたが、内覧会がありましたので早速行ってきました。当日は見学者が多く、列を作ったの見学となりました。中央入口から入ると、大きな吹き抜けと大きな窓ガラスから入る日差しで院内はとて明るく、まるでホテルのロビーのような雰囲気でした。案内板も洗練されたデザインで施されています。また、壁の色は明るく、廊下も広くゆったりしていました。医師や看護師の動線が考えられているのはもちろんですが、患者さんにとっても動きやすく、安心できる設計になっていると思いました。手術室には様々な器具と大きなモニターがずらり。凄い！と思うとともに、できることならお世話になりたくないという複雑な気持ちで見学しました。

病室の窓は大きく、そこから眺める景色は緑に囲まれ、ゆったりとして心を落ち着かせてくれました。患者さんもきっとこの景色に癒されることでしょう。



株式会社 水本 セカンドライフサポート係  
〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 6-606

お気軽にお電話ください。

TEL.019-697-1500